



### 下関市の推進構想

#### 「学びの好きな子どもの育成」をめざして

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することにより、子どもの豊かな学びやふるさとへの誇りを育むとともに、地域住民同士のつながりを大切にする地域づくりの実現をめざす。そのため来年度から「地域学校協働活動」活性化プロジェクトと称し、取組を推進する。

#### これまでの成果

- 各学校の学校支援活動の充実
- 市長部局と連携した子ども支援活動
- 学校・地域連携カリキュラムの作成、共有

#### 課題について

- 中学校区での連携・協働の推進
- 地域学校協働活動の周知
- 学校づくり、地域づくりへの意識付け

#### 重点取組事項

#### (1) 「地域学校協働活動推進員」の委嘱

全小・中学校及び下関商業高校に配置する（65人）。学校支援の活動とともに、地域の活性化につなげる活動の推進を担う。

#### (2) 「地域学校協働本部」の設置

22中学校区で推進員を中心にした地域住民ネットワークを編成。定期の連絡会をもち、取組を中学校区に拡充する。

#### 「地域学校協働活動」活性化プロジェクトについて



#### 下関市立内日中学校

#### 「下関市いのちの日」の取組



「あなたの大切なものは」について生徒と地域住民で話し合い、命の大切さについて話し合った。

#### 下関市立宇賀小学校

#### 5・6年生児童参加の熟議



学校・地域をよりよくするためのプロジェクトについて意見を出し合い、形にするための方法を話し合った。

#### 下関市立長府小学校

#### 長府小ハピネスプロジェクト



「ふるさとが好きな子ども」の育成をめざし、コロナ禍でもできる地域連携の取組を総合的な学習の時間に6年生が実施した。

#### 下関市立小串小学校

#### ふるさとの海を知ろう「厚島探検」



郷土を愛する児童の育成のため、公民館、地域づくり推進協議会、青少年育成町民会議、スポーツ振興会が連携して体験活動を行った。